

2021年度

第39回 インテリアコーディネーター資格試験

二次試験（プレゼンテーション・論文試験）問題用紙

試験日：2021年12月5日

試験時間：12：30～15：30（180分）

（試験上の注意）

1. 受験票と写真票はあらかじめ机の上に出しておいてください。
2. 試験開始前に問題用紙（1部）、解答用紙（1枚）があることを確かめてください。試験開始直後に下書き用紙（課題Ⅰ用、課題Ⅰ・Ⅱ用 計2枚）があることを確かめてください。不足があれば速やかに手をあげて試験監督員に申し出てください。
3. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
4. 解答用紙の所定欄に、二次試験受験番号と氏名を必ず記入してください。
※解答用紙提出前に、受験番号と氏名を記入したかご確認ください。
5. 試験中使用できるものは、直定規（30cm以内）、三角スケール、三角定規、勾配定規、コンパス、ヘキサスケール（直定規と三角スケールの機能のみを持つもの）、型板（テンプレート）の円定規だけのもの（なお、一部に角度表示のあるものでも可）、字消し板、製図用ブラシ、色鉛筆（18色以内。色の選択は自由。軸（木や紙）に芯を通したものに限る。）、ミニ鉛筆削り及び筆記用具（鉛筆・シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム）です。
6. 上記5.に掲げるもの以外（例えば携帯電話、電卓、参考書など）の使用を禁止します。円定規以外の型板（テンプレート）は使用できません。
7. 試験問題の内容に関する質問については、誤植の確認以外は一切お答え致しません。乱丁落丁があれば、手をあげて試験監督員に申し出てください。
8. 試験開始から120分以内及び試験終了5分前以降は退室を禁止します。退出可能時間内に退出される方は手をあげて合図をし、解答用紙を試験監督員に手渡して、静かに退室してください。なお、試験開始時刻を繰り下げて実施する場合、途中退室を禁止する場合があります。
9. 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
10. この試験問題を無断で転載、複写複製（コピー）または販売することは、著作権法により禁じられています。

公益社団法人 インテリア産業協会

無断使用禁止

複製・無断使用禁止



複製・無断使用禁止

複製・無断使用禁止



禁止

複製・無断使用禁止

複製・無断使用禁止



無断使用禁止

複製・無断使用禁止

複製



無断使用禁止

複製・無断使用禁止

解答にあたって

課題Ⅰプレゼンテーション及び課題Ⅱ論文の各設問の解答にあたっては、未記入の解答欄が生じないように、時間配分に注意すること。

[課題Ⅰ プレゼンテーション]

「気のおけない集まりを楽しむ熟年夫婦の住まいのインテリアコーディネート」

50歳代の夫婦から、子どもが独立したのを機に今住んでいるマンションのLDと寝室をリフォームすることになり、図-1に示すプランのインテリアコーディネートを依頼された。ワイン好きの友人（3～4人）と会食し、時にはテレビでスポーツ観戦を楽しむ機会が多いとのことである。

下記の条件により、依頼主に説明するためのプレゼンテーション資料を作成しなさい。

1. 空間の条件

- 建物はRCラーメン構造6階建の4階部分である。
- 平面および開口部の形式・位置・寸法は図-1に示すとおりである。
- 図-1の二重破線部分（二二二）には、適切な位置に壁と建具（高さ2100）を設ける。
- 計画対象範囲の床仕上げは、すべてナラ材（ウレタンクリア塗装）のフローリングとし、壁と天井はすべてクロス貼りとする。
- 内装制限は受けないものとする。

2. 依頼主の要求条件

(1) LDについて

- 位置は図-1内の南側に配置する。
- ダイニングエリアには、キッチンに接してカウンターテーブルを設け、夫婦二人が軽い食事を使う肘なし椅子2脚を置く。
- ダイニングエリアには、通常は4人、最大6人で使えるエクステンションテーブルと肘掛椅子4脚を置く。6人で使う場合にはカウンターテーブルの椅子2脚を使う。
- リビングエリアには、テレビの前に大きめのラグを敷く。また、手持ちの2人掛けのソファ（図-2参照）のほかに、大きめのスツール3脚、ローテーブル、ネストテーブル（3つ1組）を置く。
- 東側壁面の幅いっぱいにキャビネット（高さ2100）を設け、上部にコーブ照明を設置する。
- キャビネットには、50型のテレビ（幅1200×高さ650）を壁掛けで設置し、書き物用のデスクを造り付ける。その他の部分にワインボトルを収納するための家庭用ワインセラー（図-2参照）を設置する（家庭用ワインセラーの前に扉はつけない）。
- キャビネットは、扉付き棚、ガラス扉付き棚、オープン棚などでバランスよく構成する。
- 南側窓の明るいところに観葉植物の大鉢4鉢をバランスよく配置する。

(2) 寝室について

- 位置は図-1内の北東側に配置する。
- 手持ちのシングルベッド2台とチェスト（幅800×奥行450×高さ850）2台を置く。
- クローゼットは造作家具とし、夫婦それぞれに間口2000mmを確保する。

(3) その他のインテリア計画について

- コープ照明以外の照明器具は、シーリングライトやダウンライトなどをバランスよく配置する。
- ウインドートリートメントは、窓の開閉方式等を考慮した上でカーテン以外のものとする。

設問-1 インテリア平面図の作成（LDのみ着彩すること）

解答欄1にインテリア平面図を作成しなさい。

- エクステンションテーブルは4人で使用している状態を表現すること。
- ネストテーブルは個別に使用している状態を表現すること。
- 家具については、形状がよくわかるように表現し、名称と主要な高さ寸法を記入すること。
- 照明器具については、ブラケットやスタンド式の場合は実線で、天井面のものは破線で図示すること。
- 依頼主にカラーコーディネートイメージを伝えるために、適切に表現すること。
- 室名を記入すること。
- 床フローリングの目地は描かなくてよい。

設問-2 LD東側壁面のキャビネットの正面図と断面図の作成（着彩しなくてよい）

解答欄2に、キャビネットの正面図と断面図（デスクの位置での断面）を作成しなさい。

- キャビネット上部のコープ照明を適切に表現すること。
- 主要な寸法と仕上げ材を記入すること。
- テレビと家庭用ワインセラーは、外形線のみを図示すること。
- デスクの手前に椅子は描かないこと。
- 室内に梁型の露出はないものとする。

設問-3 ウインドートリートメントの種類およびその特徴

解答欄3の空欄に、リビングのテラス戸と寝室の腰窓について、それぞれのウインドートリートメントの種類およびその特徴を簡潔に書きなさい。

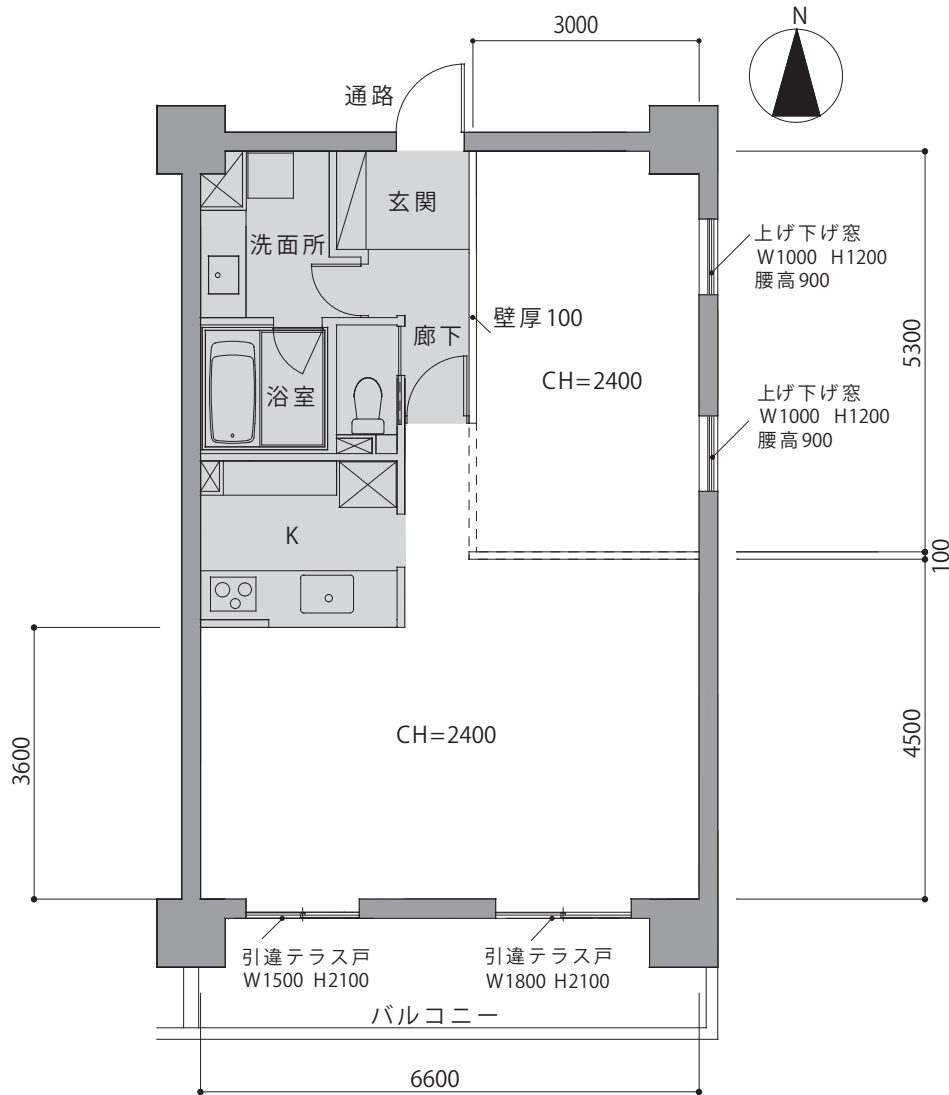
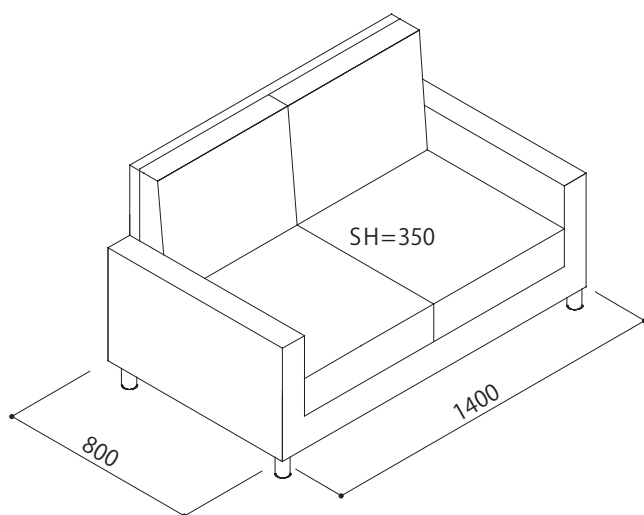


図-1 平面図 (S = 1 : 100)

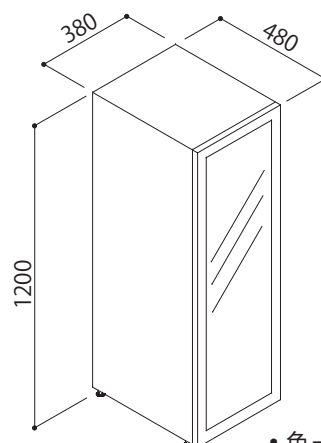
- 網掛け部分  は計画対象外

[ソファー]



- 張地—布 (グレー)

[家庭用ワインセラー]



- 色—黒
- 扉—ガラス扉
- 排熱のための
最小設置スペース
幅方向 420
奥行方向 500
高さ方向 (床上) 1300

図-2 使用する2人掛けソファーと家庭用ワインセラー

[課題Ⅱ 論文]

設問 寝室まわりの収納について

住まいにおける寝室まわりの次の1.～3.の収納について3段落に分け、それぞれの特徴(長所、短所など)を解答欄4に550～600字で記述しなさい。

なお、記述にあたっては、課題Ⅰとの関連性は考慮しなくてよい。

1. 押し入れ
2. ウォークインクローゼット
3. 単品収納家具(置き家具)